

<競技者注意事項>

- 1、規則 規則は令和6年度日本陸上競技連盟規則に準ずる。
- 2、練習 (1) 砲丸投げの練習は、競技開始前に審判の指示により競技場内において行う。
(2) その他の種目の練習は、競技場内走路および競技場外で行う。
(競技の邪魔にならない範囲で競技審判の指示に行う)
- 3、招 集 ・ 招集(コール)は、全てスタート場所にて中学生は10分前に、小学生は20分前に集合すること。
 ・ フィールドは各競技場所に30分前から集合すること。
 ・ 4×100mリレーについては、1走スタート場所に4人そろって、集合すること。そこで、レーンを決める。その後、各場所に移動する。
- 4、レースについて
 ・ トラック競技について、100mは各学年毎行う。中学生については、番組編成は招集後にタイム順に等質となるように編成する。その際、出発係の指示に従うこと。
 ・ 中学生については、200m、ハードル走、中長距離走の番組編成は、各学年に関係なく、招集後にタイム順に等質となるように編成する。その際、出発係の指示に従うこと。
- 5、ナンバーカード(中学生のみ)
 ナンバーカードは背と胸に四隅をしっかりと付けること。
 走高跳は背または胸に付けるだけで良い。走幅跳は背ナンバーを取り外しても良い。
- 6、跳躍種目のバーの上げ方は次の通りとする。
 小学生走高跳 選手の状況により、担当審判が決定する
 中学生走高跳 選手の状況により、担当審判が決定する
- 7、試技について
 競技進行の関係上、走幅跳・走高跳・砲丸投の試技は3回までとする。

8、用器具 (1)スパイクのピンの長さは、走高跳が12mm以下、その他は9mm以下とする。

(2)投擲物の持ち込みは、禁止とする。

9、記録の発表について

- ・トラック競技は、競技後、アナウンスにてその場で発表するので、放送をよく聞くこと。※写真判定で記録を確認後、写真判定室でアナウンスを行う。
- ・走幅跳、砲丸投げは、各競技場所にて記録測定後に発表するので、記録測定員のアナウンスをよく聞くこと。
- ・記録発表後、100mゴール脇に設置した中学校及びSAAの記録用紙に、各自記録を記載すること。

10、その他 (1)服装は見苦しくない服装とする。(シャツの裾を短ハ'ンに入れる)

(2)貴重品は各自、各学校で管理する。

(3)食事の残り、ゴミ等は各自で必ず持ち帰ること。

また会場の清掃美化に努めること。

(4)本大会に参加する上でのマナーを良くすること。

- ・用器具は皆で準備、後片付けをする。(マット、ハート'ル、等)
- ・本部前を通行しない。・フィールド内を横切らない。
- ・スタート前は静粛にする。・施設設備を大切に使用する。
- ・フェンスをよじ登らない。・ゴミは全て持ち帰ること。
- ・スタンドでの応援は柵によりかからない。
- ・控室、便所等清掃美化に努めること。